

泰明だより



Taimei・平成 23・9

泰明小ホームページ <http://www.chuo-kyo.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第258号

中央区銀座五丁目1-13

Tel 03(3571)1765

Fax 03(3571)0672

日本の「ものづくり」

校長 樋口 昇

9月を迎え、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。

さて、東日本大震災のわずか7日後の3月18日、日本の「ものづくり」の歴史に新たな1ページが追加されました。それは、東京の新しいシンボル「東京スカイツリー」がその最高高度に達したことです。

「東京スカイツリー」も東日本大震災の大きな揺れに見舞われています。発災時は、ゲイン塔（アンテナ塔）を支える「安全装置」の付け替え作業中で、ゲイン塔が脆弱な状態にあり、4～6mの振幅で大きく揺れたそうです。工事関係者はすべて地上に避難していましたが、このままでは塔の破損の可能性があると判断した関係者は、精鋭の職人を組織し、余震が続く中、再び現場に戻りゲイン塔のリフトアップを決行、「安全装置」を働かせたというエピソードもあるそうです。何としても工事を貫徹するという熱く強い気持ちが伝わってくる出来事です。

また、「東京スカイツリー」の足元は、1辺68mの三角形で、1辺約100mの正方形の敷地を有する「東京タワー」に比べ、敷地が狭く塔の高さが高いという特徴があります。この制約の中で、低層部の三角形から高層部の円形へと変化する世界にも例のないタワー形状が生まれたそうです。これを可能にしたのは、日本の伝統文化にも見られる「そり」や「起（む）くり」、法隆寺の五重塔をヒントにした「心柱」などだそうだから驚きです。古来の日本の「ものづくり」の技術が、現代の技術と融合した結果です。

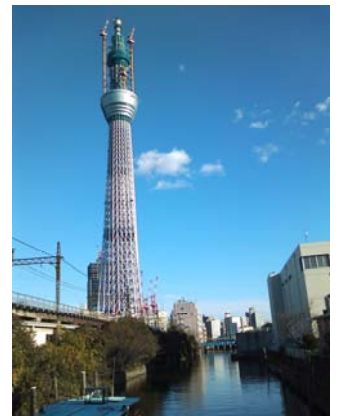
さらに、複雑な円筒状の鉄骨を組み合わせた構造にもかかわらず、その誤差は634mでわずか2cm以下だそうです。これは非常に高い精度であり、日本の「ものづくり」の際立った技術の高さを感じずにはいられません。

「ものづくり」の技術の高さを感じることもできるニュースが、7月5日に報道されています。それは、アメリカのボーイング社の最新鋭中型旅客機「ボーイング78

の披露式典が行われたという報道です。これがなぜ日本の「ものづくり」と関係があるかということ、この機体における日本の企業の製造分担率が35%にまで高まっている点です。この機体では日本の大手繊維メーカーが開発した軽量・高剛性の炭素繊維複合体を機体の約50%で採用しています。さらに、主要部品の製造も日本企業が手がけており、「ボーイング787」は準国産とよべる水準であるとしています。報道は、ハイテクを結集し従来機よりも軽く丈夫な機体は、遠距離路線での就航も期待でき、大ヒット機となっていると結んでいます。ここにも、日本の「ものづくり」の技術が生かされています。

学校教育にも、「ものづくり」は位置づけられています。「つくりだす喜びを味わうこと」を目標の一部に掲げている図画工作はその代表です。また、理科においては、実験・観察を通してとらえた物質の性質などを活用した「ものづくり」が位置づけられています。学んだことを生かして「ものづくり」することにより、実感を伴った理解を促すとともに日常生活との関連などにも気付かせるためです。

「ものづくり」には、多くの場合、挫折と失敗がつきもので、それをどう克服していくかという大切な学びの要素が含まれています。「ものづくり」と同様に、現実の社会においても、予期せぬ課題に直面し、挫折することがあります。しかし、そこから解決方法を考え、いかに問題解決していくが大切です。泰明の子供たちにも、現実の社会に接する場を設け、仮に課題に直面しても、それを解決することのできる問題解決の能力を育てたいと考えています。




ゲイン塔の伸び始めたタワー

H 23・1・2 筆者撮影

9月のカレンダー

生活目標
安全な生活をしましょう



 このマークはセカンドバック登校の日を表します。
※予定は変更することもあります。

※ () は学年、○は校時を表します。

日	曜	朝	小学校	幼稚園・PTA
1	木	始業式<水曜時程> 	引き取り訓練 ●4時間授業	始業式 引き取り訓練
2	金	チャレンジ	給食始 バドミントン練習始	保護者会(学級) 弁当始
3	土			
4	日		校庭開放	
5	月	講話	プール納め(3~6) 委員会活動 生活科日比谷公園(2)	プール納め
6	火	保健講話(林先生) ◆掃除なし時程	区水泳記録会 セカンドスクール事前健診(4)	安全指導 絵本読み聞かせ(うめ)
7	水	<水曜時程> 	プール納め(1・2) りぷりんと(1・2) 区水泳記録会予備日 身体測定(高) セカンドスクール(4)	身体測定
8	木	泰明読書	着衣水泳(3・5) 身体測定(低) セカンドスクール(4)	
9	金	泰明読書	セカンドスクール(4)	絵本貸出
10	土		前期土曜スクール⑤	
11	日		校庭開放	
12	月	講話・代表委員任命式	保護者会(全) 2:45~ 本栖事前健診(6) 安全指導 運動会時程開始	電車遠足(全)
13	火	泰明読書	校長相談日 身体測定(中) 運動会係打ち合わせ 3:10~	園長相談日 絵本読み聞かせ(ゆり)
14	水	<水曜時程> 	本栖移動教室(6) ●4時間授業	お月見の会
15	木	泰明読書	本栖移動教室(6)	
16	金	音楽朝会	本栖移動教室(6)	絵本貸出
17	土		少年少女バドミントン大会	
18	日		校庭開放	
19	月		敬老の日	
20	火	泰明読書	登下校安全確認旬間始 みゆき通り清掃 全体練習①②	セーフティ教室
21	水	<水曜時程> 	りぷりんと(1・2) 代表委員会・金管練習⑥	誕生会
22	木	泰明読書	学校公開日・学校説明会 食育授業(2) 薬物乱用防止教室(5)	園公開日 説明会 絵本貸出
23	金		秋分の日	
24	土			
25	日		校庭開放	
26	月	講話	登下校安全確認旬間終 全体練習① セーフティ教室⑤⑥	日比谷公園(全)
27	火	泰明読書	運動会スローガン作り・金管練習 3:00~	
28	水	<水曜時程>	●6時間授業(4~6)	
29	木	泰明読書	学校説明会	
30	金	<水曜時程> 	研究授業(2) 画廊巡り(3)③④ ●5時間授業	絵本貸出

★校長相談日 9月13日(火) 9:30~15:00

◆掃除なし時程は、火木時程より下校が20分早くなります。詳細は各学年



学校の窓

頑張った！子どもたち

体育指導補助員 小松央実

今年度の夏季水泳教室は、猛暑であった昨年に比べ天候が悪く、何度か中止になってしまいましたが、無事に全日程を終えることができました。

参加人数はのべ1139名、検定合格者はのべ188名で、多くの児童がプールに参加をしました。水温が27℃ほどしか上がらない日もあったのですが、子どもたちは本当によく泳ぎました。

夏休みの初期には水に浮くのも難しかった子どもが、綺麗なけのびが出来るようになり、プールの半分まで泳げるようになりました。子どもたちの成長を間近で感じられる日々に大きな喜びを感じています。

夏季水泳教室は、普段の学校のプールとは違い、教員だけではなく、外部のプール指導補助員も一緒に指導をしています。子どもたちにとっても大変新鮮なようで、きらきらした笑顔で練習に取り組んでいる姿が大変印象的でした。

土曜チャレンジスクール

担当 山本有子

「学ぶことは楽しい」「分かることは嬉しい」…そんな子どもが更に増えるようにと、今年度も土曜日に「土曜スクール・チャレンジスクール」を実施しています。前期は2年生以上計19名が学んでいます。

内容は、主に国語・算数の基礎的、基本的定着を図る補習指導です。後期には1・2年生対象に音楽・図工等の学習も行う予定です。

普段の授業が1コマ45分間授業であるのに対し、チャレンジスクールは1コマ60分間とやや長く、子どもによっては集中力を持続させるのに苦労もあるようですが、少ない人数の中で、丁寧な指導を受けることができ、着実に理解につながっています。

10月からは後期スクールが始まります。「わかった!」「できた!」の笑顔がたくさん咲くよう、今後も続けてまいります。

元気な子ども

夏休み特集



充実の2泊3日 館山臨海学校

5年 担任 志田 稔

8月6日(土)から8日(月)までの3日間、5年生は千葉県館山市で、臨海学校を行いました。

今年は参加できない児童もおり、とても残念でしたが、3日間とも青空の下で楽しく活動することができました。また、地震などの心配もありましたが、PTAの方々からのご協力もあり、海で泳ぐ様子、海ほたるの鑑賞会、宿舎での食事の様子などをホームページに掲載し、保護者の方々にお知らせすることもできました。

臨海学校では班で協力すること、見通しをもち、時間を守って行動することなど様々な学習の場面がありました。はじめはなかなかうまくいかないこともありましたが、班のみんなで改善点を考え、次に生かしていく姿が見られました。

2学期は、今回の臨海学校での学びを5年生全体で共有して、更なるステップアップを目指したいと思います。



金管バンドの練習風景



屋上花壇
グリーンカーテン
(ゴーヤ)



プール検定の様子

学校生活

2 学期も安全に

生活指導主任 増淵 武

いよいよ2学期が始まりました。1学期は朝のあいさつがよくなり、きちんと立ち止まり元気な声であいさつできる児童が増えました。また、バスや電車の中でもマナーやルールを守ることができる児童も増えてきました。今学期は全員がマナーやルールの大切さを理解しきちんと守れるよう指導し、安全な生活が送れるようにしていきたいと思えます。

9月26日(月)5校時(1年～3年生)6校時(4年～6年生)に築地警察署の皆様に来ていただき第2回目のセーフティ教室を講堂で行います。今回は、「連れ去りや不審者に出会ったときの身の守り方や社会のルールについて」DVDを見たり、お話を聞いたりしていざという時の対応のしかた等を学びます。5校時と6校時の間(14時25分～14時40分)には保護者と警察署の皆様との懇談を設けますので、ふるってご参加していただけるようお願いいたします。

森明ニュース

・7月4日(月)

毎年恒例の盆踊り練習を行いました。中央区民謡連盟から4名の方にお越しいただき、踊り方を教えていただきました。たくさん汗をかきながら「東京音頭」「炭坑節」の2曲を練習しました。

・7月8日(金)

よい歯の表彰式を行いました。虫歯のない児童への表彰状を、各学年の代表児童に手渡しました。

・7月9日(土)

中央区環境サミットに5年生の児童が参加し、これまでの取り組みを発表しました。教育委員長賞をいただき、環境への取り組みが評価されました。

・7月11日(月)

6年生の学級活動では、長崎平和公園で行われる「平和の灯キャンドルライトアップ」で使うピースキャンドルを作りました。翌日来校された長崎市長へ贈呈しました。

・7月14日(木)

1年生を対象にした「命と心の授業」では、ゲストティーチャーとして、盲導犬協会の方・目の不自由な方・盲導犬フリルちゃんにお越しいただき、心豊かになるお話をうかがいました。

・7月19日(火)

銀座教文館の皆様、馬場のぼるさんの大型紙芝居を見せていただきました。当日は復興募金を渡しました。

・7月22日(金)

学校関係者評価委員会を開催しました。本年度の教育活動の状況について報告したあと、学識経験者の委員の方々と協議を行いました。

・8月26日(金)

防災拠点訓練ならびに銀座震災訓練(今年で30回)が本校で、実施されました。参加人数は昨年より1000名多い5000名でした。特設電話の設置やバーナー着火などの訓練や警察犬の救助訓練などがありました。



環境サミット呼び掛け



馬場のぼるさん
大型紙芝居の様子



9月からの学習指導補助員です。

山縣 薫 長島 悠